

資料提供

月 日	担当館名	電 話	担当者
5月1日(火)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	088-668-1088	友井 伸一 吉原 美恵子

具体的な問い合わせ先については、末尾をご覧ください

愛されて40年 『100万回生きたねこ』 佐野洋子の世界展 の開催について

- ロングセラーの絵本『100万回生きたねこ』等で知られる絵本作家・佐野洋子（1938～2010年）の原画展。
- 『100万回生きたねこ』をはじめ、ねこが登場する絵本の原画を数多く展示。
- 佐野洋子が絵と文を共に手がけた最初の絵本『すーちゃんとねこ』の原画も初公開。
- 一般向けの画文集の挿絵に多く用いられた銅版画の作品を、まとまった形で紹介。

1 概要

絵本作家・佐野洋子（1938～2010年）は、ファンタジーの中に人間への鋭い観察と洞察を込めた深みのある作品で、絵本の世界に独自の存在感を放ちました。中でも『100万回生きたねこ』は、40年以上読み継がれているロングセラーです。また、エッセイストとしても人気を集め、多岐にわたって活躍しました。本展では代表的な絵本の原画や版画作品などを通して佐野洋子のユニークで豊かな世界を紹介します。

2 会期：平成30年7月14日（土）～ 9月2日（日）

3 会場：徳島県立近代美術館

4 主催：「100万回生きたねこー佐野洋子の世界展」実行委員会、
徳島新聞社、徳島県教育委員会

5 後援：NHK徳島放送局、四国放送株式会社

特別協力：オフィス・ジロチョー

協力：講談社、ホリプロ

企画協力：アートプランニング レイ

6 開館時間：午前9時30分から午後5時まで

7 休館日：月曜日、7月17日（火）

*7月16日（月・祝）、8月13日（月）は開館

8 観覧料：一般・大学生1,000（800）円 高校生500（400）円 小・中学生
300（200）円

*（ ）内は前売り、団体（20名以上）等の場合／身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助をされる方1名は無料。／当展の観覧料で所蔵作品展もご覧いただけます。

※前売り券は、小山助学館本店、附家（つきや）全店、平惣全店、宮脇書店鴨島店、エアトラベル徳島、徳島新聞社事業部、徳島新聞各販売店で扱っています。

9 内容

第1章 『100万回生きたねこ』の世界

いろいろな飼い主のもとで何度も生まれ変わる死なないねこが、やがて愛を知り、命を知る名作絵本。そのオリジナル原画全点（特別出品）と、デジタルリマスター版を展示。またミュージカル「100万回生きたねこ」（2013／2015年）の衣装や小道具なども紹介。

第2章 「ねこ、ねこ、ねこ」

ねこが登場する絵本のなかから、女の子とねこが主人公の『すーちゃんとねこ』（初公開）、友達探しのねこのおはなし『さかな1ぴき なまのまま』、お人よしのライオンと身勝手な猫たちを描いた『空とぶライオン』の3作品の原画を紹介。

第3章 「永遠のこども」

幼い頃の記憶に基づく『わたしのぼうし』の原画と、第二次世界大戦後の子ども時代を綴った小説『右の心臓』の原稿を紹介。

第4章 「自然への眼差し」

佐野は、東京以外に山梨、静岡、北軽井沢にも住んだ。自然や生き物への温かい眼差しを感じる『ふじさんとおひさま』（詩・谷川俊太郎）、『ちょっと まって』（作・岸田今日子）、最後の自作絵本『ねえ とうさん』の3作品の原画を紹介。

第5章 「銅版画との出会い」

1990年代から取り組んだ銅版画の仕事を、自伝的な内容となる『女の一生 I』、『女の一生 II』、そして一種の哲学的な人生観をみせる『あっちの女 こっちの猫』の、いずれも一般向けの画文集3作品で紹介。

出品点数：絵本原画、銅版画作品、愛用品などあわせて約130点。

10 関連事業

ギャラリートーク「佐野洋子の世界」

講師：広瀬 弦（イラストレーター）

平成30年7月14日（土） 午後1時30分～3時

会場：美術館ロビー／申込不要／観覧券が必要です。

『空へつづく神話』『まり』『かってなくま』『西遊記』などで人気のイラストレーターで母・佐野洋子や詩人・谷川俊太郎とのコラボ作品でも知られる広瀬弦がお話します。

美術館でおはなし会

読み手：県立図書館の司書さんたち

平成30年7月25日（水） 午前10時30分～（20分程度）

美術館ロビー（2階）／対象：幼児から小学3年生程度 定員：こども30名（保護者同伴可）／申込不要（当日先着順）／参加無料

ワークショップ「ねこの絵本をつくろう」

講師：近代美術館スタッフ

平成30年7月29日（日） 午後1時30分～3時30分（受付は午後1時から）

美術館アトリエ（3階）／対象：どなたでも（幼児は保護者同伴）／定員20名程度／申込不要（当日先着順）／参加無料

学芸員の見どころ解説

平成30年8月11日（土・祝）、26日（日） いずれも午後2時～3時
展覧会場／申込不要／観覧券が必要です。

ワークショップ 「ねこに変身しよう」

講師：近代美術館スタッフ

平成30年8月19日（日）午前9時30分～午後3時30分（随時受付）

美術館ロビー（2階）／対象：どなたでも（幼児は保護者同伴）／申込不要・随時受付 所要時間の目安は約30分／参加無料

こども鑑賞クラブ「佐野洋子さんの世界」

講師：近代美術館スタッフ

平成30年9月1日（土）午後2時～2時45分

2階ロビーに集合／対象：小学生／当日受付／参加無料
（保護者同伴可。観覧券をお求めください）

11 みんなで絵本作家になろう！！ 猫のイラスト募集（絵本の表紙絵）

あなたも絵本作家！ねこが主人公のオリジナル絵本の「表紙」の絵を描いてみませんか。

*応募作品は当展覧会の会場エントランスに展示します。（応募多数の場合は展示スペースの都合上、展示できない場合があります）

*優秀作品は、展覧会会期中の徳島新聞「週刊阿波っ子タイムズ」で紹介します。

【応募対象】 未就学児～中学生

【制作方法】 サイズ：八つ切り画用紙（縦横自由）／画材：自由（パステルは要定着）

*絵本の「題名（タイトル）」を必ず絵の中に入れてください

【応募方法】 画用紙裏に、①氏名／②学校名（未就学児を除く）／③学年（未就学児は年齢）／④連絡先（住所・電話番号）／⑤絵本タイトル の5項目を明記。（展示は全て作品名、名前、学校名、学年または年齢を表記します）

【締め切り】 平成30年6月22日（金）消印有効

【応募先】 ●郵送の場合：〒770-8572 徳島市中徳島町二丁目5番地2
徳島新聞社事業部「猫の絵本係」

●持参の場合：最寄りの徳島新聞販売店

※応募いただいた作品は返却いたしません。

※個人情報は適切に管理し作品の展示以外には使用いたしません。

※近代美術館では受付していませんのでご了承下さい。

問い合わせ先

●100万回生きたねこー佐野洋子の世界展 実行委員会事務局

（徳島新聞社事業部内）電話：088-655-7331

●徳島県立近代美術館 電話：088-668-1088 友井

※ 画像提供については、お問い合わせ下さい。

画像を掲載される場合は、デザインのチェックが必要となりますので、時間的な余裕を持って、ご準備下さい。